

ひろげよう
つなげよう
子ども会の輪



発行
鳥取県子ども会育成
連絡協議会 事務局

〒680-0846
鳥取市扇町21番地
県民ふれあい会館内
TEL/FAX 0857-21-2287



(一) 子どもの体験活動推進について
青少年の体験活動は、学校・家庭・地域など、社会総ぐるみで体験活動の機会を創出していくことが必要です。また、子どもの頃に自然体験活動を多く行った者ほど、自己肯定感、自律性、協調性や積極性といった非認知能力が高くなる傾向が明らかになっています。しかし、少子化やコロナ禍などにより、子どもの体験活動の場や機会は減少傾向にあり、子どもたちのリアルな体験不足に拍車がかかっています。子ども会の活動は地域での体験活動の機会を提供するためにも大変重要な活動ですので、「子どもゆめ基金」や青少年教育施設を活用していただき、地域での体験活動の推進にご協力いただきますようお願いいたします。

(二) 社会教育人材の養成及び活躍促進について
社会教育人材については、中央教育審議会社会教育人材部会における最終まとめ（令和六年六月）を受け、民間や社会教育団体等が実施する資格や研修等の内



【望見】子どもの体験活動の意義と国の施策

文部科学省 総合教育政策局 地域学習推進課 課長 高木 秀人

鳥取県子ども会育成連絡協議会におかれましては、日頃より、子どもたちの健全育成のためにご尽力いただき、感謝申し上げます。今回は、文部科学省の施策のうち、三点ご説明いたします。

容に応じ、社会教育主事講習科目の一部を免除できるよう、昨年十月に「大臣認定学修」の基準を定めました。これは令和七年度から運用が開始されますが、全国子ども会連合会が実施する「地域推進コーディネーター研修」が「生涯学習支援論」の科目に相当する学修として、今年度初めて認定を受けました。社会教育主事講習の科目の一部代替として本制度をご活用いただければと考えております。このほか、社会教育主事講習の受講ニーズの高まりを踏まえ、講習の定員拡大やオンライン化等、更なる受講機会の拡大に取り組んでいきます。

(三) コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進について

文部科学省では、保護者・地域住民等が学校運営に参画する「コミュニティ・スクール」と、幅広い地域住民等の参画を得て行う「地域学校協働活動」を一体的に推進しています。子ども会関係者の皆様におかれては、学校運営協議会の委員や、地域学校協働活動の担い手として参画いただくなど、各地域で様々な協力をいただいております。深く感謝申し上げます。最新の調査結果では、全国の公立学校（三万四千校余）のうち、コミュニティ・スクールの導入校数が二万校を超えました。引き続き、導入促進と活動の充実に向け取り組んでまいりますので、皆様方におかれても各地域における取組にお力添えの程よりしく願います。